

記入例

景観計画適合確認書

さいたま市景観計画(景観形成基準)との整合性について確認し、記入すること。
 なお、該当する□内にレ印を付すこと。

1 行為の種類

<input checked="" type="checkbox"/> 建築物	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 移転 <input type="checkbox"/> 外観の変更(修繕・模様替) <input type="checkbox"/> 色彩の変更
<input type="checkbox"/> 工作物	<input type="checkbox"/> 新設 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 移転 <input type="checkbox"/> 外観の変更(修繕・模様替) <input type="checkbox"/> 色彩の変更
<input type="checkbox"/> 土石 <input type="checkbox"/> 廃棄物 <input type="checkbox"/> 再生資源 <input type="checkbox"/> その他の物件	<input type="checkbox"/> 屋外における物件の堆積

2 行為の場所と該当する確認書

景観計画区域の区分	使用する確認書
<input checked="" type="checkbox"/> 景観誘導区域	様式第9号(その2)
<input type="checkbox"/> 景観保全区域(物件の堆積以外)	様式第9号(その3)
<input type="checkbox"/> 景観保全区域(物件の堆積)	様式第9号(その4)
<input type="checkbox"/> 景観形成特定地区 地区名()	様式第9号(その5)

3 景観に関する設計コンセプト

敷地周辺の現況	行為の場所周辺は、緑豊かな公園などを中心として落ち着いた住環境が形成されています。そのため、設計に当たっては、周辺の緑との連続性や、周辺住宅との調和に配慮した設計としました。
緑化	周辺の緑との連続性に関しては、敷地内緑化を十分行うとともに、敷地の道路に面する部分を重点的に緑化し、歩行者にとって緑豊かな印象を与えるよう工夫しました。
形態意匠	また、夜間景観にも配慮し、照明の輝度や色彩を調整することで、周辺の緑と調和するような暖かみのあるやわらかい雰囲気 연출しました。
敷地周辺の現況を踏まえ、様式第9号(その2)(1)以降で示す景観形成基準の内容を中心に景観に関連した設計コンセプトを記入してください。	

景観誘導区域における建築物・工作物

該当のない項目は、斜線で表示してください。

項目	景観形成基準	確認
配置	道路に面してオープンスペースを設け、周囲との連続性に配慮する。	<input checked="" type="checkbox"/>
	駐車場、駐輪場及びごみ集積所は、表通りから目立つ位置には設置しないように努める。	<input checked="" type="checkbox"/>
	（基準に適合するにあたっての具体的な内容について記述してください。） ・道路とオープンスペースをシームレス（継ぎ目のない状態）にすることで、連続性と開放感を演出しました。 ・ごみ集積所は表通りから見えない位置に設置しました。 ・駐車場は表通りに面する部分を緑化することで、目立たないように配慮しました。	
	※助言又は指導の内容 確認欄の□内に✓印を付すに当たり、どのような部分が適合していると判断したか、具体的に記載してください。	

項目	景観形成基準	確認
外構	駐車場をやむを得ず表通りに面して設置する場合は、植樹等による修景を行うなど、周囲からの見え方に配慮する。	<input checked="" type="checkbox"/>
	道路に面して植栽やベンチを設けるなど、開放的で魅力あふれる空間となるよう工夫する。	<input checked="" type="checkbox"/>
	隣接する敷地及び道路との境界部分に垣、さく等の囲いを設ける場合は、透視可能なフェンス又は生垣とするなど、周囲からの見え方に配慮する。	<input type="checkbox"/>
	ごみ集積所は、ごみが外部から見えないような入口や構造とする。	<input checked="" type="checkbox"/>
	駐輪場は、植樹等による修景に努める。	<input type="checkbox"/>
	（基準に適合するにあたっての具体的な内容について記述してください。） ・駐車場を生垣で遮蔽しました。 ・歩行空間と一体となった緑化スペースを設け、ベンチを設置しました。 ・ごみ集積所は、ごみが外部から見えないよう囲いを設け、開口部を道路から見えない位置にしました。 ・隣接する敷地及び道路との境界部分に垣、さく等の囲いは設置しません。 ・駐輪場は設置しません。	
※助言又は指導の内容 確認欄の□内に✓印を付すに当たり、どのような部分が適合していると判断したか、具体的に記載してください。		

注 1 基準に適合していることを確認したら、確認欄の□内にレ印を付してください。
 2 ※印の欄は、記入しないでください。

該当のない項目は、斜線で表示してください。

項目	景観形成基準	確認
形態意匠	長大な壁面が生じる場合は、壁面に凹凸をつけるなど、単調な印象とならないものとする。	<div style="text-align: center;">↓</div> <input checked="" type="checkbox"/>
	道路に面してシャッターを設置する場合は、まちなみにぎわいを分断しないよう工夫する。	/
	夜間照明を設置する場合は、暖かみのある照明を用いるなど、夜でも安全に楽しく歩ける歩行空間となるよう配慮する。	<input checked="" type="checkbox"/>
	過度に点滅する光源（光源の動き及び色の変化のあるものを含む。）や派手な照明は避ける。	<input checked="" type="checkbox"/>
	周囲の建築物等との調和に配慮する。	<input checked="" type="checkbox"/>
	街角部分では美しさ及び特徴ある景観を演出するよう努める。	/
	低層部分では、にぎわい及び開放感を演出するよう努める。	<input checked="" type="checkbox"/>
	屋上、外壁等に設ける建築設備は、周囲から目立たないように配慮する。	<input checked="" type="checkbox"/>
	屋外階段は、表通りから見える位置には設置しない。やむを得ず設置する場合は、建築物等と一体的な意匠とするよう工夫する。	<input checked="" type="checkbox"/>
	バルコニー又はベランダは、洗濯物、室外機等が道路から見えにくい構造及び意匠とするよう工夫する。	<input checked="" type="checkbox"/>
	周辺の大規模な建築物等で構成される街並みのスカイラインに配慮する。	/
<p style="color: red;">（基準に適合するにあたっての具体的な内容について記述してください。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長大な壁面に色の変化をつけることで、まちなみに対する圧迫感や威圧感を軽減しました。 ・夜間照明はグレア（眩しい光）にならないよう輝度を調整し、白ではなく暖色系の照明にすることで、やわらかい雰囲気を演出しました。 ・周囲の建築物と同じ色調を外壁に使用し、調和に配慮しました。 ・低層部分では、アクセントカラーを効果的に用い、にぎわいを演出しました。 ・建築設備が周囲から目立たないように、壁掛け式を避け、歩行者から見えにくい位置に配置しました。 ・シャッターは設置しません。 ・街角部分、周辺に大規模な建築物等がある場所ではありません。 		
<p>※助言又は指導の内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px auto; width: fit-content;"> <p>確認欄の□内に✓印を付すに当たり、どのような部分が適合していると判断したか、具体的に記載してください。</p> </div>		

注 1 基準に適合していることを確認したら、確認欄の□内にレ印を付してください。
 2 ※印の欄は、記入しないでください。

該当のない項目は、斜線で表示してください。

項目	景観形成基準	確認						
色彩	周囲の建築物等と調和しない色彩及び素材は使用しない。	<input checked="" type="checkbox"/>						
	外観の色彩の制限は、次の表のとおりとする。 ただし、各立面の面積の5分の1未満に使用する色彩、自然素材等については、適用しない。 <table border="1" style="margin: 10px auto;"> <thead> <tr> <th>色相</th> <th>彩度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0 R～5 Y</td> <td>6 以下</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>2 以下</td> </tr> </tbody> </table> なお、マンセル表色系の表示方法は三属性による表示（マンセル値）とする。	色相	彩度	0 R～5 Y	6 以下	その他	2 以下	<input checked="" type="checkbox"/>
	色相	彩度						
	0 R～5 Y	6 以下						
	その他	2 以下						
立面色彩割合計算書（様式第9号（その6））の作成	<input checked="" type="checkbox"/>							
（基準適合にあたっての具体的な内容について記述してください。） ・ 基調色には低彩度色を使用し、周囲の建築物等と調和するよう配慮しました。 ・ 高層部にかけて明度を高くし、空との調和を図りました。								
※助言又は指導の内容 確認欄の□内に✓印を付すに当たり、どのような部分が適合していると判断したか、具体的に記載してください。								

項目	景観形成基準	確認
緑化	シンボルツリーの配置及び低木、中木又は高木を組み合わせた植栽により、周囲からの見え方に配慮する。	<input checked="" type="checkbox"/>
	接道部の緑化、建築物の屋上緑化及び壁面緑化により、みどり豊かで魅力的な空間をつくる。	<input checked="" type="checkbox"/>
	（基準適合にあたっての具体的な内容について記述してください。） ・ 特に敷地の道路に面する部分を重点的に緑化することで、建築物の圧迫感を減らし、緑豊かな外観を演出しました。 ・ 低木と中木を組み合わせて植栽し、周囲からの見え方に配慮しました。	
	※助言又は指導の内容 確認欄の□内に✓印を付すに当たり、どのような部分が適合していると判断したか、具体的に記載してください。	

注 1 基準に適合していることを確認したら、確認欄の□内にレ印を付してください。
 2 ※印の欄は、記入しないでください。

該当のない項目は、
斜線で表示してください。

項目	景観形成基準	確認
その他	工事現場の仮囲いその他の一時的に設置されるものであっても、修景を行う等により周囲からの見え方に配慮する。	↓ <input checked="" type="checkbox"/>
	自動販売機等は、通行の支障とならないものとし、建築物との一体化などにより単体として周囲から突出しないよう工夫する。	<input checked="" type="checkbox"/>
	（基準適合にあたっての具体的な内容について記述してください。） ・工事現場の仮囲いは、高彩度色を避け、周囲と調和する色彩としました。 ・自動販売機は、エントランス脇のバルコニーの下に収まる位置に配置しました。	
	※助言又は指導の内容 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px auto; width: fit-content;"> 確認欄の□内に✓印を付すに当たり、どのような部分が適合していると判断したか、具体的に記載してください。 </div>	

- 注 1 基準に適合していることを確認したら、確認欄の□内にレ印を付してください。
 2 ※印の欄は、記入しないでください。

景観保全区域における建築物・工作物

該当のない項目は、斜線で表示してください。

項目	景観形成基準	確認
配置	周囲からの見え方や自然景観への見通しなどに配慮する。	<input checked="" type="checkbox"/>
	駐車場、駐輪場及びごみ集積所は、表通りから目立つ位置には設置しないように努める。	<input checked="" type="checkbox"/>
	（基準適合にあたっての具体的な内容について記述してください。） ・吹き抜けを設け、自然景観への見通しに配慮しました。 ・駐車場、駐輪場及びごみ集積所は、表通りから目立たない位置に設置しました。	
	※助言又は指導の内容 確認欄の□内に✓印を付すに当たり、どのような部分が適合していると判断したか、具体的に記載してください。	

項目	景観形成基準	確認
外構	駐車場をやむを得ず表通りに面して設置する場合は、植樹等による修景を行うなど、周囲からの見え方に配慮する。	<input checked="" type="checkbox"/>
	隣接する敷地及び道路との境界部分に垣、さく等の囲いを設ける場合は、透視可能なフェンス又は生垣とするなど、周囲からの見え方に配慮する。	<input type="checkbox"/>
	ごみ集積所は、ごみが外部から見えないような入口や構造とする。	<input checked="" type="checkbox"/>
	駐輪場は、植樹等による修景に努める。	<input checked="" type="checkbox"/>
	（基準適合にあたっての具体的な内容について記述してください。） ・駐車場をやむを得ず表通りに面して設置しましたが、植栽を設け、緑化ブロックを用いることで周囲からの見え方に配慮しました。 ・隣接する敷地及び道路との境界部分に垣、さく等の囲いは設置しません。	
※助言又は指導の内容 確認欄の□内に✓印を付すに当たり、どのような部分が適合していると判断したか、具体的に記載してください。		

- 注 1 基準に適合していることを確認したら、確認欄の□内にレ印を付してください。
 2 ※印の欄は、記入しないでください。

該当のない項目は、斜線で表示してください。

項目	景観形成基準	確認
形態意匠	長大な壁面が生じる場合は、壁面に凹凸をつけるなど、単調な印象とならないものとする。	↓ <input checked="" type="checkbox"/>
	夜間照明を設置する場合は、周辺環境の雰囲気を損ねないように控えめな照明とするよう配慮する。	<input checked="" type="checkbox"/>
	点滅する光源（光源の動き及び色の変化のあるものを含む。）及び派手な照明は使用しない。	<input checked="" type="checkbox"/>
	周辺の自然景観及びみどりとの調和に配慮する。	<input checked="" type="checkbox"/>
	屋上、外壁等に設ける建築設備は、周囲から目立たないように配慮する。	<input checked="" type="checkbox"/>
	屋外階段は、表通りから見える位置には設置しない。ただし、やむを得ず設置する場合は、建築物等と一体的な意匠とするよう工夫する。	<input checked="" type="checkbox"/>
	バルコニー又はベランダは、洗濯物、室外機等が道路から見えにくい構造及び意匠とするよう工夫する。	<input checked="" type="checkbox"/>
<p>（基準適合にあたっての具体的な内容について記述してください。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長大な壁面に色の変化をつけることで、まちなみに対する圧迫感や威圧感を軽減しました。 ・夜間照明はグレア（眩しい光）にならないよう輝度を調整し、白ではなく暖色系の照明にすることで、やわらかい雰囲気を演出しました。 ・周辺の自然景観及びみどりとの調和に配慮した素材を外壁に使用しました。 ・ベランダに設置する室外機は、手すりの高さ以下に設置することで、道路から直接見えないうように配慮しました。 		
<p>※助言又は指導の内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px auto; width: fit-content;"> <p>確認欄の□内に✓印を付すに当たり、どのような部分が適合していると判断したか、具体的に記載してください。</p> </div>		

注 1 基準に適合していることを確認したら、確認欄の□内にレ印を付してください。
 2 ※印の欄は、記入しないでください。

該当のない項目は、斜線で表示してください。

項目	景観形成基準	確認						
色彩	周辺の環境と調和しない色彩及び素材は使用しない。	↓ <input checked="" type="checkbox"/>						
	外観の色彩の制限は、次の表のとおりとする。 ただし、各立面の面積の10分の1未満に使用する色彩、自然素材等については、適用しない。 <table border="1" style="margin: 10px auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">色相</td> <td style="text-align: center;">彩度</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">0 R～5 Y</td> <td style="text-align: center;">4以下</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">その他</td> <td style="text-align: center;">2以下</td> </tr> </table> なお、マンセル表色系の表示方法は三属性による表示（マンセル値）とする。	色相	彩度	0 R～5 Y	4以下	その他	2以下	<input checked="" type="checkbox"/>
	色相	彩度						
	0 R～5 Y	4以下						
	その他	2以下						
立面色彩割合計算書（様式第9号（その6））の作成	<input checked="" type="checkbox"/>							
（基準適合にあたっての具体的な内容について記述してください。） ・基調色には低彩度色を使用し、周囲の建築物等と調和するよう配慮しました。 ・高層部にかけて明度を高くし、空との調和を図りました。								
※助言又は指導の内容 確認欄の□内に✓印を付すに当たり、どのような部分が適合していると判断したか、具体的に記載してください。								

項目	景観形成基準	確認
緑化	大きな樹木は極力保存し、低木、中木又は高木を組み合わせた植栽により、周囲からの見え方に配慮する。	<input checked="" type="checkbox"/>
	敷地内の緑化により、みどり豊かで魅力的な空間をつくる。	<input checked="" type="checkbox"/>
	（基準適合にあたっての具体的な内容について記述してください。） ・敷地内にある大きな樹木を保存し、周囲に低木、中木及び高木を組み合わせて植樹することで、緑の連続性に配慮しました。 ・芝生によりエントランス前庭を緑化し、加えてプランターを用いることで、緑の量を増やしました。	
	※助言又は指導の内容 確認欄の□内に✓印を付すに当たり、どのような部分が適合していると判断したか、具体的に記載してください。	

注 1 基準に適合していることを確認したら、確認欄の□内にレ印を付してください。
 2 ※印の欄は、記入しないでください。

該当のない項目は、斜線で表示してください。

項目	景観形成基準	確認	
その他	工事現場の仮囲いその他の一時的に設置されるものであっても、修景を行う等により周囲からの見え方に配慮する。	<div style="text-align: center;">↓</div> <input checked="" type="checkbox"/>	
	自動販売機等は、通行の支障とならないものとし、及び建築物との一体化などにより単体として周囲から突出しないよう工夫する。	<input type="checkbox"/>	
	（基準適合にあたっての具体的な内容について記述してください。） ・工事現場の仮囲いには、完成後のパースを表示し、緑化することで周囲からの見え方に配慮しました。 ・自動販売機は設置しません。		
	※助言又は指導の内容 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px auto; width: fit-content;"> 確認欄の□内に✓印を付すに当たり、どのような部分が適合していると判断したか、具体的に記載してください。 </div>		

- 注 1 基準に適合していることを確認したら、確認欄の□内にレ印を付してください。
 2 ※印の欄は、記入しないでください。

景観保全区域の物件の堆積

該当のない項目は、
斜線で表示してください。

項目	景観形成基準	確認	
物件の堆積	堆積物は、塀、囲い、植栽等により遮蔽し、修景する。ただし、やむを得ず遮蔽できない場合は、整然と積み上げるなど、周辺の景観を乱さぬよう配慮する。	<div style="text-align: center;">↓</div> <input checked="" type="checkbox"/>	
	物件の堆積のための擁壁、堆積物件の周囲を囲う塀、囲い等の色彩は、建築物又は工作物の景観形成基準における色彩の制限に適合させて、周囲からの見え方に配慮する。	<input checked="" type="checkbox"/>	
	（基準適合にあたっての具体的な内容について記述してください。） ・植栽により遮蔽し、周囲の景観に配慮しました。 ・物件の堆積のための擁壁、堆積物件の周囲を囲う塀、囲い等の色彩は、周囲の緑と近い色相から選択することで、周囲との調和に配慮しました。		
	※助言又は指導の内容 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px auto; width: fit-content;"> 確認欄の□内に✓印を付すに当たり、どのような部分が適合していると判断したか、具体的に記載してください。 </div>		

- 注 1 基準に適合していることを確認したら、確認欄の□内にレ印を付してください。
 2 ※印の欄は、記入しないでください。

宮原景観形成特定地区の建築物・工作物

該当のない項目は、斜線で表示してください。

項目	景観形成基準	確認
配置	周辺市街地又は隣接街区と調和するよう、オープンスペース、みどりの連続性、空間の一体的利用など敷地間相互に整備する。	<input checked="" type="checkbox"/>
	一辺が概ね100メートルを超える街区では、街区内に通路、空地等を設けることにより、街区の分節化を行う。	<input checked="" type="checkbox"/>
	駐車場は、直接道路に面さないよう街区の内側に設置するよう工夫する。	<input checked="" type="checkbox"/>
	（基準適合にあたっての具体的な内容について記述してください。） ・オープンスペースを設け、隣接街区とシームレス（継ぎ目のない状態）にすることで、隣接街区との調和に配慮しました。また、周辺市街地のみどりと連続性を意識し、緑化を行いました。 ・街区内に通路を設け、街区の分節化を行いました。 ・駐車場は、直接道路に面さない位置に設置しました。	
※助言又は指導の内容 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> 確認欄の□内に✓印を付すに当たり、どのような部分が適合していると判断したか、具体的に記載してください。 </div>		

- 注 1 基準に適合していることを確認したら、確認欄の□内にレ印を付してください。
 2 ※印の欄は、記入しないでください。

該当のない項目は、
斜線で表示してください。

項目	景観形成基準	確認
外構	駐車をやむを得ず道路に面して設置する場合は、植栽等の修景等により、周囲からの見え方に配慮する。	↓ <input checked="" type="checkbox"/>
	駐車場への通路は集約化を図り、街並みの連続性及び歩行者の動線を分断しないよう工夫する。	<input checked="" type="checkbox"/>
	駐車場の通路が街区を分節する場合は、歩車共存型となるよう努める。	/ <input type="checkbox"/>
	駐輪場は、明確な区分の上で歩行者空間に近接して設ける。	<input checked="" type="checkbox"/>
	駐輪場が大規模なものとなる場合は、植栽等により囲んだり、建築物内に収めたりして景観に配慮する。	<input checked="" type="checkbox"/>
	ごみ集積所は、ごみが外部から見えないような入口や構造とする。	<input checked="" type="checkbox"/>
	（基準適合にあたっての具体的な内容について記述してください。） ・ 駐車場外周を植栽等により緑化修景し、周囲からの見え方に配慮しました。 ・ 駐車場への通路は、区画道路に集約して設けました。 ・ 駐輪場は、歩行者空間に近接して設け、中木・高木の植樹により、道路からの見え方に配慮しました。 ・ ごみ集積所が外部から見えないように、建物と一体的な囲いを設けました。 ・ 駐車場は設置しません。	
※助言又は指導の内容 確認欄の□内に✓印を付すに当たり、どのような部分が適合していると判断したか、具体的に記載してください。		

- 注 1 基準に適合していることを確認したら、確認欄の□内にレ印を付してください。
 2 ※印の欄は、記入しないでください。

該当のない項目は、
斜線で表示してください。

項目	景観形成基準	確認
形態 意匠	沿道壁面の立面は、長大になり過ぎて単調とならないよう街区の内側への見通し又はアクセス空間となるスリットを設けるなど、適宜分割又は分節した意匠とする。	<div style="text-align: center;">↓</div> <input checked="" type="checkbox"/>
	十字骨格では、建築物の室内照明から漏れる光、ライトアップ等による光により、沿道に光の連続性をつくり出すよう工夫する。	<input checked="" type="checkbox"/>
	結節点では、周辺環境への光害に配慮した上で、植栽又はストリートファニチュアのライトアップ等で夜間のランドマークをつくるよう工夫する。	<input checked="" type="checkbox"/>
	地区縁辺部又は敷地内空間では、落ち着いた雰囲気を損ねないよう控えめな照明とし、足下灯、ダウンライト等により暗がり、物陰等が生じないように工夫する。	<input checked="" type="checkbox"/>
	主要な結節点においては、地区への玄関口として、塔状建築物、ピロティ、モニュメント等により建築的かつ造形的な工夫で地区の門を演出するよう工夫する。	<input checked="" type="checkbox"/>
	結節点には、造園的な工夫により、みどりの結節点としての小広場、来訪者等の休憩の用に供するストリートファニチュア等と一体となった景観をつくるよう工夫する。	<input checked="" type="checkbox"/>
	屋上、外壁等の建築設備は、建築物等との意匠の一体化、植栽による修景等により、公共空間から見えにくいようにする。	<input checked="" type="checkbox"/>
	屋外階段その他建築物の附属的な部分は、目立たぬよう主要な部分との一体化を図るような意匠とする。	<input checked="" type="checkbox"/>
	バルコニー又はベランダは、洗濯物、室外機等が道路から見えにくい構造及び意匠とするよう工夫する。	<input checked="" type="checkbox"/>
	屋根又は頂部は、形態及び高さの変化、屋上の緑化等により景観に配慮する。	<input checked="" type="checkbox"/>
	周辺の建築物等で構成される街並みのスカイラインに配慮する。	<input checked="" type="checkbox"/>
<p>（基準適合にあたっての具体的な内容について記述してください。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沿道からセットバックした位置に建物を配置し、街区の内側への見通しを確保しました。 ・十字骨格に面する敷地には、照明を設置し、沿道への光の連続性を考慮するとともに、夜間の安全性にも配慮しました。 ・結節点には高木植栽を配置して開放的な緑地空間の演出に配慮しました。 ・街区〇〇側の結節点には、小広場を設置し、併せてベンチとモニュメントを配置して憩いの空間をつくりました。 		
<p>※助言又は指導の内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px auto; width: fit-content;"> <p>確認欄の□内に✓印を付すに当たり、どのような部分が適合していると判断したか、具体的に記載してください。</p> </div>		

注 1 基準に適合していることを確認したら、確認欄の□内にレ印を付してください。
 2 ※印の欄は、記入しないでください。

該当のない項目は、斜線で表示してください。

項目	景観形成基準	確認								
色彩	みどりと甚だしく調和しない色彩、素材は使用しない。	☑								
	外観の色彩の制限は、次の表のとおりとする。 ただし、各立面の面積の5分の1未満に使用する色彩、自然素材等については、適用しない。 <table border="1" data-bbox="422 564 1137 750" style="margin: 10px auto;"> <thead> <tr> <th>色相</th> <th>彩度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0R～10YR</td> <td>6以下</td> </tr> <tr> <td>0Y～10GY</td> <td>4以下</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>2以下</td> </tr> </tbody> </table> なお、マンセル表色系の表示方法は三属性による表示（マンセル値）とする。	色相	彩度	0R～10YR	6以下	0Y～10GY	4以下	その他	2以下	☑
	色相	彩度								
	0R～10YR	6以下								
	0Y～10GY	4以下								
	その他	2以下								
立面色彩割合計算書（様式第9号（その6））の作成	☑									
隣接する建築物等との色相の連続性への配慮又はアクセント的な色相の変化等の工夫により、地域になじむ色彩とする。	☑									
低層部から高層部にかけて、垂直方向に低彩度及び高明度となる色彩の変化等により、圧迫感を軽減するよう工夫する。	☑									
（基準適合にあたっての具体的な内容について記述してください。） ・外壁の基調色は、周囲の既存建築物と同系統の色彩系統を選択し、連続性を演出しました。 ・同系色の明度差により変化をつけ、単調な印象とならないよう配慮しました。										
※助言又は指導の内容 <div data-bbox="347 1554 1390 1659" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px auto; width: fit-content;"> 確認欄の□内に☑印を付すに当たり、どのような部分が適合していると判断したか、具体的に記載してください。 </div>										

- 注 1 基準に適合していることを確認したら、確認欄の□内にレ印を付してください。
 2 ※印の欄は、記入しないでください。

該当のない項目は、斜線で表示してください。

項目	景観形成基準	確認
緑化	見せるみどりの修景又は隠すみどりの修景を積極的に取り入れ、敷地内緑化で沿道の緑化を補完する。	↓ <input checked="" type="checkbox"/>
	十字骨格においては、街路樹及び敷地内緑化の協調により、豊かなみどりの骨格をつくる。	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他の沿道については、街区の土地利用及び場所のまとまりに応じ、街路樹及び敷地内緑化の協調によりみどりの骨格を補完する。	<input checked="" type="checkbox"/>
	（基準適合にあたっての具体的な内容について記述してください。） ・立体駐車場は、壁面緑化を行い、隠すみどりの修景を行いました。 ・通りに面した壁面を緑化し、沿道の緑化を補完しました。	
※助言又は指導の内容 確認欄の□内に✓印を付すに当たり、どのような部分が適合していると判断したか、具体的に記載してください。		

項目	景観形成基準	確認
その他	工事現場の仮囲いその他の一時的に設置されるものであっても、修景等により周囲からの見え方に配慮する。	<input checked="" type="checkbox"/>
	自動販売機等は、通行の支障とならないものとし、建築物との一体化などにより単体として周囲から突出しないよう工夫する。	<input checked="" type="checkbox"/>
	（基準適合にあたっての具体的な内容について記述してください。） ・工事現場の仮囲いには、完成後のパースを表示し、緑化することで周囲からの見え方に配慮しました。 ・自動販売機は、囲いを設置し、周囲のまちなみと調和する色彩・素材を使用しました。	
※助言又は指導の内容 確認欄の□内に✓印を付すに当たり、どのような部分が適合していると判断したか、具体的に記載してください。		

注 1 基準に適合していることを確認したら、確認欄の□内にレ印を付してください。
 2 ※印の欄は、記入しないでください。

各立面で1枚ずつ作成してください。

足し合わせて100になるようにしてください。
（小数点以下も含めて計算してください。）

立面色彩割合計算書

		南面 （添付図書と対照可能な表記の記入）						割合
区分	基調色・強調色の別	色相	明度	彩度	面積 (㎡)	割合 (%)		
						面積	割合	
彩色が施されている部分の色彩 (マンセル値を記入)	基調色(1)	5YR	7	2	75	26.3		
	基調色(2)	5Y	4	3	54	18.9		
	基調色(3)	N	3	0	60	21.1		
	強調色(1)	5R	4	14	23.4	8.2		
屋外広告物		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			12.6	4.4		
彩色が施されていない部分 (素材名を記入)		透明ガラス			25	8.8		
その他		開口部			35	12.3		
当該立面全体					285	100		

注 駐車スペースの出入口により壁面がない場合でも、1つの壁面に含めるため、開口部とし、面積、割合も記入してください。

当該立面の面積は、屋根や庇、開口部なども含みます。